

平成30年6月11日

報道機関 各位

国立大学法人 東北大学

**男女共同参画社会の推進を目指して  
第5回澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞  
(通称：澤柳記念賞) を公募します**

**【発表のポイント】**

男女共同参画社会を目指す活発な取組の一助となるよう、アカデミアにおける男女共同参画の先駆けとして各分野で活躍し多大な貢献をされた方々を選考し顕彰する「澤柳記念賞」を公募します。

**【概要】**

1913年、初代総長である澤柳政太郎の打ち出した「門戸開放」の理念をもとに東北大学から日本初の女子学生が誕生しました。それから約100年、本学では数多くの女性研究者を輩出し、男女共同参画社会の推進に力を注いでまいりました。

この澤柳政太郎の名前に因み、平成26年度(2014年度)に創設した本賞は、さらなる男女共同参画社会の推進を目指し、学内・学外を問わず、アカデミアにおける男女共同参画の先駆けとして各分野で活躍し、多大な貢献をされた方々を選考し顕彰するものです。受賞者(受賞グループ)の発表は、日本初の女子学生が誕生した開学式と同じ9月22日に行います。

受賞者には、受賞年度に開催される東北大学男女共同参画シンポジウムにて成果の発表をしていただく予定です。

より多くの方にご応募、ご推薦いただきたいと思いますので、本事業を紙面、番組等でご紹介の上、幅広い周知にご協力いただきますようお願い申し上げます。

**【お問い合わせ先】**

総務企画部総務課総務係

担当:村上・米谷

電話番号:022-217-4811

## 第5回(平成30年度)澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞 概要

### ■受賞内容

#### A:澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞

(東北大学内外に関わらず男女共同参画に関する研究や活動について、特段に優れた成果を挙げている個人又はグループ)

#### B:澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画奨励賞

(東北大学内外に関わらず男女共同参画に関する研究や活動について、顕著な成果を挙げている、あるいは顕著な活動を行っており、今後一層の成果や活躍が期待される若手(42歳以下)の個人または若手で構成されるグループ)

### ■対象資格

- 東北大学の学内、学外を問わず、個人、グループが対象です。
- 本賞に相応しい個人、グループを自薦・他薦できます。

### ■推薦方法

以下の(1)～(4)を下記提出先まで郵便またはメールにて提出して下さい。

- (1) 推薦書(下記の男女共同参画推進センターHPよりダウンロードしてください。  
URL:<http://tumug.tohoku.ac.jp/>)
- (2) 受賞候補者について確認できる資料(略歴、パンフレット、紹介文等)
- (3) 成果資料等(成果が分かりやすい業績一覧表、代表的な論文、著書、報告書、活動内容などをまとめたものや成果資料等、形式自由)
- (4) 推薦理由書(形式自由)

### ■応募締切

平成30年7月31日(火) ※郵送の場合は当日消印有効

提出先:東北大学総務企画部総務課

〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1

Email: danjyo@grp.tohoku.ac.jp

第5回 平成30年度

# 澤柳政太郎記念 東北大学 男女共同参画賞 (澤柳記念賞)

# 公募

東北大学は初代総長であった澤柳政太郎により打ち出された「門戸開放」という理念のもと、1913年(大正2年)に全国に先駆けて女子に帝国大学の門戸を開きました。澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞(通称：澤柳記念賞)はこの初代総長の名前にちなんでおり、男女共同参画社会を目指す活発な取組の一助となるよう、アカデミアにおける男女共同参画の先駆けとして各分野で活躍し多大な貢献をされた方々を選考し顕彰いたします。今年度も右記の要領で募集いたしますので、推薦をお願いいたします。

応募締切

平成30年

7/31(火)

当日消印有効

受賞課題発表

平成30年

9/22(土)

※9月22日は日本で初めての女子学生が誕生した東北帝国大学の開学式が行われた日です。

東北大学に脈々と受け継がれる  
男女共同参画の精神を広げよう



## 受賞内容

- |          |   |
|----------|---|
| <b>A</b> | <b>澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞</b><br>(東北大学内外に関わらず男女共同参画に関する研究や活動について、特段に優れた成果を挙げている個人またはグループ)   |
| <b>B</b> | <b>澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画奨励賞</b><br>(東北大学内外に関わらず男女共同参画に関する研究や活動について、顕著な成果を挙げている、あるいは顕著な活動を行っており、今後一層の成果や活躍が期待される若手(42歳以下)の個人または若手で構成されるグループ) |

- ◎ 受賞は上記A、B各1件の合計2件です。
- ◎ 上記AとBへの重複推薦はできません。
- ◎ 選考委員会にて受賞者を決定いたします。
- ◎ 受賞者(受賞グループ)は、受賞年に開催される東北大学男女共同参画シンポジウム(12月8日(土)開催)で成果を発表していただきます。

## 対象資格

- ◎ 東北大学の内外に関わらず、個人、グループが対象です。
- ◎ 本賞に相応しい個人、グループを自薦・他薦できます。

## 推薦方法

以下の①～④を下記提出先まで郵便またはメールにて提出して下さい。

- ① 推薦書(下記ホームページよりダウンロードして下さい。)
- ② 受賞候補者について確認できる資料(略歴、パンフレット等)
- ③ 成果資料等(成果が分かりやすい業績一覧表、代表的な論文、著書、報告書、活動内容などをまとめたものや成果資料等)
- ④ 推薦理由書

## 注意事項

- ◎ 提出された書類等は原則として返却しません。
- ◎ 後日参考資料の追加提出をお願いすることがあります。

東北大学男女共同参画委員会  
東北大学男女共同参画推進センター

【応募書類提出先・お問合せ先】

東北大学総務企画部総務課総務係  
〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1

TEL: 022-217-4811

E-mail: danjyo@grp.tohoku.ac.jp

委員会WEBページ: <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/danjyo/>

センターWEBページ: <http://tumug.tohoku.ac.jp/>



TOHOKU  
UNIVERSITY